**令和６年度　第２回高崎市障害者支援協議会全体会　会議録**

**（要旨）**

**日　時　令和7年1月9日　14：00～14：30**

**場　所　高崎市保健所保健センター2階　第1会議室**

**１　出席者**

（１）　委員

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| **役職** | **団体名** | **氏名** |
| 会長 | 高崎市医師会 | 新井　英夫 |
|  | 高崎市中学校長会 | 山﨑　幹夫 |
|  | 高崎市区長会 | 松田　正明 |
|  | 高崎市民生委員児童委員協議会 | 原田　清正 |
|  | 高崎市心身障害者等連絡協議会代表 | 深澤　アサ子 |
|  | 高崎市中学校長会 | 山﨑　幹夫 |
|  | 高崎公共職業安定所 | 小林　許喜 |
|  | 障害者就業・生活支援センター　エブリィ | 平柳　重明 |
|  | 群馬整肢療護園 | 樺澤　知恵子 |
|  | 群馬県西部児童相談所 | 金子　章子 |
|  | 高崎市社会福祉協議会 | 冨所　秀仁 |
|  | 社会福祉法人プライム | 山本　美紀子 |
|  | 障害者サポートセンターなかい | 金井　正敏 |
|  | 相談支援事業所リ・ボン | 松井　敏 |
|  | 群馬県社会福祉士会 | 白石　茂 |
|  | 独立行政法人国立重度知的障害者総合施設のぞみの園 | 皿山　明美 |

（２）事務局

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 高崎市 | 福祉部 | 石原部長 |
| 障害福祉課 | 横澤課長、飯野補佐、小田澤、情野 |
| 倉渕支所市民福祉課　中澤課長 | 箕郷支所市民福祉課　奥野課長 |
| 群馬支所市民福祉課　平木課長 | 新町支所市民福祉課　町田課長 |
|  | 榛名支所市民福祉課　金髙課長 | 吉井支所市民福祉課　佐藤課長　 |

**２　議題**

（１）権利擁護部会からの報告および提言

(２) 地域生活支援拠点部会からの報告および提言

（３）生活支援部会からの報告および提言

**３　配布資料**

高崎市障害者支援協議会組織図について

資料１　令和6年度　高崎市障害者支援協議会　会議経過

資料２　権利擁護部会からの報告

資料３　生活支援拠点部会からの報告

資料４　地域生活支援拠点部会からの報告

**４　議事内容**

各部会からの報告に先立ち、事務局より協議会の組織図資料を用いて、役割等について説明を行った。また、資料１を用いて、令和6年度の会議経過について説明を行った。

（１）権利擁護部会からの報告および提言

報告資料（資料２）を基に事務局より報告を行う。

質疑

（委員）課題に対して、こういった支援や考え方が必要なのではないかと示されたが、この提言はどこにどのようにかけてどういうふうにこれが変わっていくのか、整理されていくのか流れなどを教えてもらいたい。

（事務局）この障害者支援協議会は関係機関が地域の課題を共有し、それに対して支援体制を検討していくということになっている。この地域課題から各部会で挙がった提言を関係機関でまず共有するというのが一つの目的である。その先については、それぞれの関係機関で把握した課題にどう対応していくか、どう取り組んでいくか、ご検討いただくところになる。

（委員）この全体会の委員に対して提言ということではなく、我々が受け止めて今後それを各部会だったりとか、また違う会などにまた投げて、そこで協議をして体制を作っていく、こういう環境を作っていくように提案していくという流れになるっていうことでよいか。

（事務局）まずは関係機関で課題について取り組める所を検討して頂くということになる。

（委員）わかりました。

(２) 地域生活支援拠点部会からの報告および提言

　　　報告資料（資料３）を基に事務局より報告を行う。

（３）生活支援部会からの報告および提言

 報告資料（資料４）を基に事務局より報告を行う。

質疑

（委員）提言の中で手順書を周知すると書かれているが、今後どのような流れでこの手順書を作成し、議論して周知していくのか、新たに会議の場所を設置するのか、具体的なイメージがあれば少し確認したい。

（事務局）作成も含め、まず調査、研究して、検討していくっていうところに進む形。

（委員）作成したら、メールで配信されていくのか。

（事務局）これから検討という形に進むだけであり、この場ではどうしていくかはまだ言える状況にない。

（４）その他

（事務局）全体会の委員のは三年任期となり、今年度で任期が終了という形となる、また来年以降の全体会の委員については、改めて関係機関に推薦の依頼をさせていただく。よろしくお願いしたい。